

- 福本素由己、梅田知美、岡田武也、武田雅俊、阪大病院における14症例の治療抵抗性統合失調症患者へのクロザピンの使用経験：クロザピン使用における糖代謝異常について、第21回日本臨床精神神経薬理学会・第41回日本神経精神薬理学会合同年会、東京、10.27-29(27), 2011. ポスター
- 83) 橋本亮太、山森英長、安田由華、福本素由己、大井一高、梅田知美、岡田武也、武田雅俊、阪大病院における14症例の治療抵抗性統合失調症患者へのクロザピンの使用経験、第21回日本臨床精神神経薬理学会・第41回日本神経精神薬理学会合同年会、東京、10.27-29(27), 2011. 口頭
- 84) 橋本亮太、座長、「統合失調症・抗精神薬1」第21回日本臨床精神神経薬理学会・第41回日本神経精神薬理学会合同年会、東京、10.27-29(27), 2011.
- 85) Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui K, Takeda M. KCNH2 Gene is associated with Neurocognition and the Risk for Schizophrenia. 第107回日本精神神経学会学術総会、東京、10.26-27(27), 2011. ポスター
- 86) Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Iwase M, Kazui H, Fukumoto M, Yamamori H, Takeda M. The Chitinase 3-Like 1 gene is associated with the gene expression, the serum YKL-40 and the personality trait in schizophrenia. 第107回日本精神神経学会学術総会、東京、10.26-27(27), 2011. ポスター
- 87) 橋本亮太、女性研究者のライフプランーいつ、何を、どう決めるかー、神経化学の若手研究者育成セミナー、第54回日本神経化学学会大会、石川、9.26-28(26), 2011. 講演
- 88) 橋本亮太、安田由華、大井一高、福本素由己、山森英長、梅田知美、岡田武也、高雄啓三、小林克典、楯林義孝、宮川剛、貝淵弘三、岩田仲生、尾崎紀夫、武田雅俊、統合失調症の候補遺伝子の精神生物学、第54回日本神経化学学会大会、石川、9.26-28(26), 2011. シンポジウム、講演
- 89) 橋本亮太、大井一高、安田由華、福本素由己、山森英長、梅田知美、岡田武也、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、ヒト脳表現型と分子を結ぶ新しいアプローチ：ヒト脳表現型コンソーシアム、第54回日本神経化学学会大会、石川、9.26-28(26), 2011. シンポジウム、講演
- 90) 山路國弘、橋本亮太、大井一高、福本素由己、安田由華、山森英長、統合失調症入院プログラムによってプロナンセリンが最も有効であることが客観的に示された一例、DSフォーラム2011、神戸、9.18.2011. ポスター
- 91) 橋本亮太、大井一高、安田由華、福本素由己、山森英長、高橋秀俊、岩瀬真生、大河内智、数井裕光、斉藤治、巽雅彦、岩田仲生、尾崎紀夫、上島国利、功刀浩、武田雅俊、RELA 遺伝子は統合失調症とプレパルス抑制と関連する、第34回日本神経科学大会こころの脳科学、横浜、9.14-17(17), 2011. ポスター
- 92) 橋本亮太、大井一高、安田由華、福本素由己、山森英長、武田雅俊、ヒトにおける脳表現型の分子機構の解明：ヒト脳表現型コンソーシアムについて、包括脳ネットワーク2011年度夏のワークショップ、神戸、8.21-24(23), 2011. ポスター
- 93) Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui H, Takeda M. The KCNH2 Gene Is Associated with Neurocognition and the Risk of Schizophrenia. 包括脳ネットワーク2011年度夏のワークショップ、神戸、8.21-24(23), 2011. ポスター
- 94) Branko Aleksic, Kushima I, Hashimoto R, Ohi K, Ikeda M, Yoshimisa A, Nakamura Y, Ito Y, Okochi T, Fukuo Y, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Ujike H, Suzuki M, Inada T, Takeda M, Kaibuchi K, Iwata N, Ozaki N. Analysis of the VAV3 as new candidate gene for schizophrenia: evidences from voxel based morphometry and mutation analysis. 包括脳ネットワーク2011年度夏のワークショップ、神戸、8.21-24(23), 2011. ポスター
- 95) 水田直樹、安田由華、木田香織、橋本亮太、

- 武田雅俊、重症神経性食思不振症女兒の構造化治療の一症例、第109回近畿精神神経学会、滋賀、8.6, 2011. 口頭
- 96) Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui K, Takeda M. KCNH2 Gene is associated with Neurocognition and Risk for Schizophrenia. 第6回日本統合失調症学会、札幌、7.18-19(18), 2011. ポスター
- 97) 安田由華、橋本亮太、山森英長、大井一高、福本素由己、毛利育子、谷池雅子、武田雅俊、統合失調症と広汎性発達障害におけるリンパ芽球を用いた mRNA 発現定量解析についての比較検討、第6回日本統合失調症学会、札幌、7.18-19(19), 2011. ポスター
- 98) Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Iwase M, Kazui H, Fukumoto M, Yamamori H, Takeda M. The Chitinase 3-Like 1 gene is associated with the gene expression, the serum YKL-40 and the personality trait. 第6回日本統合失調症学会、札幌、7.18-19(18), 2011. ポスター
- 99) 新井誠、市川智恵、宮下光弘、新井麻友美、小幡奈々子、野原泉、杉岡大輝、岡崎祐士、吉川武男、有波忠雄、久島周、尾崎紀夫、福本素由己、橋本亮太、小池進介、滝沢龍、笠井清登、宮田敏男、湯澤公子、糸川昌成、統合失調症におけるカルボニルストレス回避機構の研究、第6回日本統合失調症学会、札幌、7.18-19(18), 2011. ポスター
- 100) 橋本亮太、大井一高、安田由華、福本素由己、山森英長、梅田知美、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、統合失調症の中間表現型研究の最前線-The front line of intermediate phenotype study in schizophrenia-、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. シンポジウム、講演
- 101) 新井誠、市川智恵、宮下光弘、新井麻友美、小幡奈々子、野原泉、岡崎祐士、吉川武男、有波忠雄、久島周、尾崎紀夫、福本素由己、橋本亮太、小池進介、滝沢龍、笠井清登、宮田敏男、渡邊琢夫、山本博、糸川昌成、カルボニルストレス性統合失調症の病態に関する研究-Research on pathophysiology of the schizophrenia associated with idiopathic carbonyl stress-、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. シンポジウム、講演
- 102) 安田由華、橋本亮太、大井一高、福本素由己、梅田知美、山森英長、大河内智、岩瀬真生、数井裕光、岩田伸生、武田雅俊、遺伝子の遺伝子多型とシゾイドパーソナリティ特性の関連-Association of the ZNF804A genotype with schizotypal personality trait-、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. 口頭
- 103) 山森英長、橋本亮太、大井一高、安田由華、福本素由己、梅田知美、岩瀬真生、数井裕光、伊藤彰、武田雅俊、Schizophrenia associated promoter variant in the Chitinase 3-Like 1 gene is associated with serum YKL-40 level and personality trait. 第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. ポスター
- 104) 大井一高、橋本亮太、安田由華、福本素由己、山森英長、梅田知美、根本清貴、大西隆、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、NRGN 遺伝子における統合失調症全ゲノム関連解析からの遺伝子多型と関連する脳灰白質の変化: VBM 研究-Gray matter alteration related to the genome wide supported schizophrenia variant in the NRGN gene: A voxel-based morphometry study. 第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. ポスター
- 105) 福本素由己、橋本亮太、安田由華、大井一高、山森英長、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、統合失調症における Remission の研究-Study of Remission in Schizophrenia、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5.21-22(22), 2011. ポスター
- 106) 岡田武也、橋本亮太、山森英長、梅田知美、安田由華、大井一高、福本素由己、富田博秋、武田雅俊、統合失調症リスク遺伝子 ZNF804A の新規 mRNA variant の検討 - A study on a novel mRNA variant of the schizophrenia risk gene ZNF804A、第33回日本生物学的精神医学会、東京、

5. 21-22(22), 2011. ポスター
- 107) 高橋秀俊, 岩瀬真生, 安田由華, 山森英長, 大井一高, 福本素由己, Canuet Leonides, 石井良平, 数井裕光, 橋本亮太, 武田雅俊, 統合失調症患者における聴覚性驚愕反射のプレパルス・インヒビションとersonality dimensionとの関連-Prepulse inhibition and its relationship to personality dimensions in patients with schizophrenia、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5. 21-22(22), 2011. ポスター
- 108) 太田深秀, 石川正憲, 佐藤典子, 中田安浩, 根本清隆, 大西隆, 守口善也, 橋本亮太, 功刀浩, Voxel based morphometryを用いた統合失調症と健常人の判別分析-Discriminant analysis between schizophrenia patients and healthy subjects using MRI、第33回日本生物学的精神医学会、東京、5. 21-22(22), 2011. ポスター
- 109) 中江文, 橋本亮太, 奥知子, 酒井規広, 柴田政彦, 眞下節, 痛みとは何か〜統合失調症患者研究を通じた痛みの考察〜、日本麻酔科学会第58回学術集会、神戸、5. 19-21(21). 2011. 口頭
- 110) 野田隆政, 中込和幸, 精神疾患の診断ツールとしての光トポグラフィ、第16回認知神経化学学会学術大会シンポジウム福岡、10. 23, 2011.
- 111) 野田隆政, 山村隆, 多発性硬化症 (Multiple Sclerosis:MS) でみられる精神症状ーうつ症状を中心に、第24回日本総合病院精神医学会総会シンポジウム、福岡、11. 25, 2011.
- 112) 野田隆政, 平林直次, 安藤久美子, 大森まゆ, 黒木規臣, 医療観察法におけるECTのインフォームド・コンセント、第107回日本精神神経学会学術総会シンポジウム、東京、10. 26, 2011.
- 113) 野田隆政, 電気けいれん療法, 平成23年度精神科薬物療法認定薬剤師講習会、東京、11. 6, 2011.
- 【平成24年度】
- 1) 高木友徳, 藤井祐亘, 岩本邦弘, 入谷修司, 尾崎紀夫: 統合失調症患者の妊娠/出産におけるリエゾン・コンサルテーション活動ー産科との連携における現状と課題一. 第7回日本統合失調症学会 2012
- 2) 関口裕孝, 松永慎史, 宮田雅美, 東城めぐみ, 羽瀧知可子, 鳥居洋太, 岩田仲生, 吉田眞理, 藤田潔, 入谷修司, 尾崎紀夫: 単科精神科病院における脳病理解剖のシステム構築報告. H24年精神神経学会 2012
- 3) 長島渉, 木村宏之, 佐藤直弘, 伊藤幹子, 徳倉達也, 荒尾宗孝, 吉田契造, 栗田堅一, 尾崎紀夫: 口腔顔面領域における疼痛性障害に対するDuloxetineの効果. 日本臨床神経薬理学会: 口頭 栃木県宇都宮, 2012
- 4) 足立康則, 吉田契造, 尾崎紀夫: 自記式質問紙による職域におけるうつ病スクリーニングの妥当性検証. 日本うつ病学会 東京, 2012
- 5) 肥. 裕丈肥田裕丈, 毛利彰宏, 谷口将之, 鶴飼麻由, 尾崎紀夫, 山田清文, 鍋島俊隆, 野田幸裕: 新生仔期の免疫異常と若年期の精神異常発現薬による複合負荷は成体期における精神行動に影響する. 日本神経精神薬理学雑誌 32(2):101-103, 2012
- 6) 尾崎紀夫: 「うつ病対策に関する関連学会共同宣言」の意図するところ. 日本外来精神医療学会 ランチョン 2012
- 7) 玉地亜衣, 國本正子, 久保田智香, 水野妙子, 後藤節子, 村瀬聡美, 金井篤子, 尾崎紀夫: 妊産婦の気分変動と血中ストレス関連物質との関連についての検討. 日本生物学的精神医学会: 口頭発表 神戸, 2012
- 8) 尾崎紀夫: 女性のこころと身体: 産後うつ病を中心に. 第70回日本心身医学会中部地方会シンポジウム「心身医学と脳科学」 2012
- 9) 河野直子, 岩本邦弘, 江部和俊, 鈴木裕介, 長谷川潤, 梅垣宏行, 飯高哲也, 尾崎紀夫: 高齢ドライバーにおける記憶障害型MCIが運転技能に及ぼす影響. 第5回運転と認知機能研究会

- 東京, 2012
- 10) 江崎幸生, 北島剛司, 木村宏之, 浅野元志, 宮原研吾, 成田善弘, 尾崎紀夫, 岩田仲生: 境界性パーソナリティ障害の治療脱落における治療者の要因. H24年精神神経学会 2012
 - 11) 新井誠, 宮下光弘, 市川智恵, 豊田倫子, 前川素子, 大西哲生, 吉川武男, 有波忠雄, 久島周, 尾崎紀夫, 福本素由乙, 橋本亮太, 小池進介, 滝沢龍, 笠井清登, 渡邊琢夫, 山本博, 宮田敏男, 岡崎祐士, 糸川昌成: 統合失調症におけるカルボニルストレス代謝制御の分子基盤解明. 第7回日本統合失調症学会 名古屋, 2012
 - 12) 岩本邦弘, 河野直子, 幸村州洋, 笹田和見, 山本真江里, 江部和俊, 野田幸裕, 尾崎紀夫: 低用量ミルタザピンが客観的・主観的鎮静に与える影響
 - 13) Effects of low-dose mirtazapine on objective and subjective sedation in healthy volunteers. 臨床精神神経薬理学会 2012
 - 14) 尾崎紀夫: 女性のこころと身体: 産後うつ病を中心に
 - 15) 第70回日本心身医学会中部地方会 シンポジウム「心身医学と脳科学」 2012
 - 16) 尾崎紀夫: White matter abnormalities in schizophrenia: genetic, imaging and postmortem study. Neuro2012 名古屋, 2012
 - 17) 尾崎紀夫: 境界性パーソナリティ障害の薬物療法と病態. うつ病学会シンポジウム: 境界性パーソナリティ障害(BPD)の診断・治療・病態 東京, 2012
 - 18) 尾崎紀夫: 双極性障害について、知るべきこと、伝えるべきこと. うつ病学会ランチオン 東京, 2012
 - 19) 尾崎紀夫: 統合失調症患者・家族のニーズを適える研究成果を目指して. 第7回日本統合失調症学会: 大会長講演 名古屋, 2012
 - 20) 小野木千恵, 高崎悠登, 高木友徳, 入谷修司, 尾崎紀夫: 背景の複雑な認知症者の社会支援について- 総合病院の精神保健福祉士の立場から-. 第25回日本総合病院精神医学会 大田区産業プラザ (PiO) , 2012
 - 21) 小野木千恵, 丸井友泰, 高木友徳, 入谷修司, 尾崎紀夫: 病診・病病連携により紹介受診する精神科患者のアルコール関連問題. 第32回日本精神科診断学会 沖縄県, 2012
 - 22) 小林玄洋, 藤井祐亙, 高木友徳, 小野木千恵, 入谷修司, 西岡和郎, 尾崎紀夫: 食道癌術後精神科病床に医療保護入院となった統合失調症の一例. 総合病院精神医学会 2012
 - 23) 宮田聖子, 野田朋子, 本多久美子, 岩本邦弘, 尾崎紀夫: 加速度センサー内蔵歩数計による睡眠・覚醒リズム評価の検討. 日本睡眠学会第37回定期学術集会 パシフィコ横浜, 2012
 - 24) 宮内倫也, 木村宏之, 杉山由佳, 佐藤直弘, 尾崎紀夫: 身体疾患に併存するうつ病の薬物療法治例. 総合病院精神医学会 2012
 - 25) 久保田智香, 小出隆義, 尾崎紀夫: エジンバラ産後うつ病自己評価票における因子構造の検討: 不安因子に着目して. 不安障害学会 2012
 - 26) N. Ozaki: Myelin-related abnormality of schizophrenia: genetic, imaging and postmortem study. the 15th Pacific Rim College of Psychiatrists Scientific Meeting (PRCP 2012) Symposium Genetics of Schizophrenia Seoul, Korea, 2012
 - 27) S. Miyata, A. Noda, M. Ito, K. Iwamoto, N. Ozaki: Chronic sleep restriction inhibits brain activity measured by near-infrared spectroscopy. 20th European Congress of Psychiatry Prague, Czech, 2012
 - 28) I. Kushima: Definition and refinement of the VIPR2 duplication region associated with schizophrenia. WCPG 2012 Hamburg, Germany 2012
 - 29) M. Banno, T. Koide, B. Aleksic, T. Okada, T. Kikuchi, K. Kohmura, Y. Adachi, N. Kawano, T. Iidaka, N. Ozaki: Wisconsin card sorting test scores and clinical and sociodemographic correlates in schizophrenia: Multiple logistic regression

- analysis. 11th World Congress of Biological Psychiatry 2012
- 30) A. Yoshimi, N. Takahashi, B. Aleksic, I. Kushima, M. Ikeda, H. Ujike, T. Sakurai, J. D. Buxbaum, J. Sap, N. Iwata, N. Ozaki: Schizophrenia associated polymorphism regulates PTPRA transcript expression in lymphoblastoid cell lines. WCPG 2012 Hamburg, Germany, 2012
- 31) Furukawa M, Tochigi M, Otowa T, Kaibuchi K, Kasai K, Sasaki T, JIRAS (Japanese Genetics Initiative for Replicating Association of Schizophrenia). An Association Analysis of the Cardiomyopathy-Associated 5 (CMYA5) Gene With Schizophrenia In A Japanese Population. 20th World Congress of Psychiatric Genetics, 10.14-18 (17), Germany. Poster
- 32) Nakazawa T, Hashimoto R, Ohi K, Okada T, Yasuda Y, Yamamori H, Fukumoto M, Umeda-Yano S, Iwase M, Kazui H, Yamamoto T, Takeda M, Kano M. p250GAP/ARHGAP32 regulates spine morphogenesis and is associated with risk for schizophrenia. 8th FENS Forum of Neuroscience, 7.14-18(16), 2012. Barcelona. poster
- 33) Hashimoto R, Ohi K, Nakazawa T, Yasuda Y, Yamamori H, Fukumoto M, Iwase M, Kazui H, Yamamoto T, Kano M, Takeda M. The p250GAP Gene is Associated with Risk for Schizophrenia and Schizotypal Personality Trait. CNIP 28th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology. Stockholm, Sweden, 6.3-7(5), 2012. poster
- 34) Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Nemoto K, Ohnishi T, Fukumoto M, Yamamori H, Umeda-Yano S, Okada T, Iwase M, Kazui H, Takeda M. Impact of the Genome Wide Supported NRG1 Gene on Anterior Cingulate Morphology in Schizophrenia. CNIP 28th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology. Stockholm, Sweden, 6.3-7(4), 2012. poster
- 35) 橋本亮太、「統合失調症専門外来・入院プログラム」-地域医療機関と連携した臨床・教育・研究システム-, 池田市医師会学術講演会、大阪、12.19, 2012. 招待講演
- 36) 橋本亮太、「統合失調症専門外来・入院プログラムによる臨床・教育・研究システムの構築」、ワークショップ これからの統合失調症治療を考える-クロザリルミーティング-, 岐阜、12.13, 2012 特別講演
- 37) 橋本亮太、「統合失調症専門外来・入院プログラムによる臨床・教育・研究システムの構築」、ワークショップ これからの統合失調症治療を考える-クロザリルミーティング-, 金沢、11.22, 2012. 特別講演
- 38) 橋本亮太、疼痛症状のある精神疾患-その鑑別と合併-, 第五回日本運動器疼痛学会 シンポジウム、東京有明、11.18, 2012. 招待講演
- 39) 橋本亮太、中間表現型を用いたヒト脳病態ゲノム解析、公開シンポジウム：第三期のニホンザルバイオリソースプロジェクト-さらなる発展を目指して-ナショナルバイオリソースプロジェクト-第三期を迎えて：NBRの将来展望、東京、11.9, 2012. 招待講演
- 40) 橋本亮太、痛み医療における精神疾患を誰が診るのか？シンポジウム「痛みの医療における質問票を用いた評価法の有用性と限界」、日本臨床麻酔学会第32回大会、郡山、11.1-3(2), 2012. 招待講演
- 41) 橋本亮太、山森英長、安田由華、福本素由己、大井一高、井上頌子、竹上学、武田雅俊、統合失調症入院プログラムにおける治療抵抗性統合失調症に対する clozapine の有用性、第22回日本臨床精神神経薬理学会第42回日本神経精神薬理学会合同年会、栃木、10.18-20(19), 2012. 口演
- 42) 大井一高、橋本亮太、中澤敬信、安田由華、山森英長、梅田知美、岩瀬真生、数井裕光、山本雅、狩野方伸、武田雅俊、p 250GAP 遺伝子は

- 統合失調症のリスク及び統合失調症型パーソナリティと関連する、第 22 回日本臨床精神神経薬理学会第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会、栃木、10.18-20(19), 2012. ポスター
- 43) 梅田 知美、橋本亮太、山森英長、岡田武也、安田由華、大井一高、福本素由己、伊藤彰、武田雅俊、統合失調症関連遺伝子 ZNF804A は TGF- β シグナリングに關与する遺伝子発現を制御する、第 22 回日本臨床精神神経薬理学会第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会、栃木、10.18-20(19), 2012. ポスター
- 44) 安田由華、橋本亮太、大井一高、福本素由己、山森英長、疇地道代、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、自閉症スペクトラム障害におけるハノイの塔課題時の前頭葉の血流低下について：2 チャンネル NIRS (Near Infra-Red Spectroscopy) による脳機能計測研究、第 22 回日本臨床精神神経薬理学会第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会、栃木、10.18-20(19), 2012. ポスター
- 45) 山森英長、橋本亮太、安田由華、福本素由己、大井一高、藤本美智子、武田雅俊、阪大病院における 23 症例の治療抵抗性統合失調症患者へのクロザピンの使用経験：副作用によって中止した症例のの転帰について、第 22 回日本臨床精神神経薬理学会第 42 回日本神経精神薬理学会合同年会、栃木、10.18-20(18), 2012. ポスター
- 46) Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Takahashi H, Iwase M, Okochi T, Kazui H, Saitoh O, Tatsumi M, Iwata N, Ozaki N, Kamijima K, Kunugi H, Takeda M. Variants of the RELA gene are associated with schizophrenia and their startle responses. 第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(29), 2012. ポスター
- 47) 橋本亮太、安田由華、山森英長、梅田知美、深井綾子、大井一高、福本素由己、毛利育子、谷池雅子、松本直通、武田雅俊、広汎性発達障害の原因遺伝子とその探索ストラテジー - Research strategy for identifying ASD genes -、第 34 回日本生物学的精神医学会、第 11 回アジア太平洋神経化学会大会・第 55 回日本神経化学会大会合同シンポジウム、神戸、9.28-10.2(30), 2012. 口演
- 48) 大井一高、橋本亮太、安田由華、根本清貴、大西隆、福本素由己、山森英長、梅田知美、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、統合失調症と NRG1 遺伝子：統合失調症の中間表現型への影響、The NRG1 gene and schizophrenia: Impact of the gene on intermediate phenotypes for schizophrenia. 第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(30), 2012. 口演
- 49) 山森英長、橋本亮太、梅田知美、Cyndi Shannon Weickert、安田由華、大井一高、福本素由己、藤本美智子、伊藤彰、武田雅俊、統合失調症患者死後脳における、GWAS で報告された統合失調症関連遺伝子の発現解析-Expression analysis of schizophrenia risk genes identified in GWAS using post mortem brain-、第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(30), 2012. ポスター
- 50) 梅田 知美、橋本亮太、山森英長、岡田武也、安田由華、大井一高、福本素由己、伊藤彰、武田雅俊、統合失調症関連遺伝子 ZNF804A は TGF- β シグナリングに關与する遺伝子発現を制御する -The Regulation of gene expression involved in TGF- β signaling by ZNF804A, a risk gene for schizophrenia. 第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(29), 2012. ポスター
- 51) 沼田周助、木下誠、田嶋敦、大井一高、橋本亮太、下寺信次、井本逸勢、武田雅俊、大森哲郎、メタアナリシス解析を用いた DISC 1 機能多型と統合失調症の遺伝子関連研究 - Meta-analysis of association studies between DISC1 missense variants and schizophrenia in Japanese population -、第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(30), 2012. ポスター

- 52) 安田由華、橋本亮太、大井一高、福本素由己、山森英長、畦地道代、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、自閉症スペクトラム障害におけるハノイの塔課題時の前頭葉の血流低下：2 チャンネル NIRS による研究-Reduced prefrontal activation in Autism Spectrum Disorders:A two-channel NIRS study-第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(29), 2012. ポスター
- 53) 橋本亮太、大井一高、安田由華、山森英長、梅田知美、福本素由己、武田雅俊、「ゲノム研究による精神疾患診断は可能か?」、シンポジウム：バイオロジカルマーカー研究から DSM-V に向けて、Biological marker research towards DSM-V、第 34 回日本生物学的精神医学会、神戸、9.28-30(30), 2012. 口演
- 54) 橋本亮太、大井一高、安田由華、山森英長、梅田知美、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、シンポジウム：統合失調症の分子メカニズム研究の新しい潮流：中間表現型を用いた統合失調症の病態解明、第 35 回日本神経科学大会、愛知、9.18-21(19), 2012. シンポジウム、講演、座長
- 55) 中澤敬信、橋本亮太、武田雅俊、狩野方伸、シンポジウム：統合失調症の分子メカニズム研究の新しい潮流：p250GAP/TCGAP ファミリー RhoGAP 遺伝子と統合失調症との関連性の解析、第 35 回日本神経科学大会、愛知、9.18-21(19), 2012. シンポジウム、講演
- 56) 橋本亮太、「FM における精神疾患-治療構造の構築法と鑑別診断-」、日本線維筋痛症学会第 4 回学術集会、長崎、9.15-16(16). 2012. 講演
- 57) Yamamori H, Hashimoto R, Umeda-Yano S, Yasuda Y, Ohi K, Ito A, Takeda M. Expression analysis of the genes identified by GWAS in postmortem brain tissues from BPD and SZ. The 2nd Meeting of East Asian Bipolar Forum(2nd EABF). Fukuoka, 9.7-8(7), 2012. 口演
- 58) 橋本亮太、うつ病：モノアミン仮説から神経栄養因子仮説へ—新しい治療とより早い診断を目指した神経科学の最前線—、第九回日本うつ病学会総会モーニングセミナー 1、東京、7.27-28(28), 2012.
- 59) 中澤敬信、橋本亮太、大井一高、安田由華、山森英長、山本雅、武田雅俊、狩野方伸、p250GAP/TCGAP ファミリー RhoGAP 遺伝子と統合失調症との関連性の解析、2012 年度包括脳ネットワーク夏のワークショップ、仙台、7.24-27(26), 2012. ポスター
- 60) 橋本亮太、大井一高、安田由華、梅田知美、山森英長、武田雅俊、ヒトにおける脳表現型の分子機構の解明：ヒト脳表現型コンソーシアムについて、2012 年度包括脳ネットワーク夏のワークショップ、仙台、7.24-27(26), 2012. ポスター
- 61) 橋本亮太、山森英長、安田由華、福本素由己、大井一高、梅田知美、岡田武也、武田雅俊、阪大病院における 20 症例の治療抵抗性統合失調症患者へのクロザピンの使用経験、第 108 回日本精神神経学会学術総会、札幌、5.24-26(24), 2012. 口演
- 62) 橋本亮太、大井一高、安田由華、山森英長、福本素由己、梅田知美、岡田武也、武田雅俊、統合失調症専門外来・入院プログラムによる地域医療と臨床研究の融合システムの構築、第 108 回日本精神神経学会学術総会、第 108 回日本精神神経学会学術総会、札幌、5.24-26(25), 2012. 口演
- 63) 大井一高、橋本亮太、安田由華、根本清貴、大西隆 5、福本素由己、山森英長、岩瀬真生、数井裕光、武田雅俊、統合失調症における全ゲノム関連解析による NRGN 遺伝子は前帯状回体積と関連する、第 108 回日本精神神経学会学術総会、札幌、5.24-26(25), 2012. ポスター
- 64) 橋本亮太、「統合失調症専門外来・入院プログラム」-地域医療機関と連携した臨床・教育・研究システム-、福井 DS フォーラム、福井、5.10, 2012. 講演
- 65) 橋本亮太、増井拓哉、伊藤圭人、小笠原一能、

3. 該当なし
その他
該当なし

笹田和見、小出隆義、足立康則、福本素由己、久住一郎、尾崎紀夫、武田雅俊、小山司、加藤忠史、Alda スケール（双極性障害患者における長期治療効果の後方視的基準）の信頼性の検討、第31回リチウム研究会、東京、4.14, 2012. 講演

- 66) 野田隆政, 松田太郎, 功刀浩, 吉田寿美子, 中込和幸, 樋口輝彦. 気分障害における認知機能障害の臨床的意義, 第9回日本うつ病学会総会, 東京, 7.28, 2012.
- 67) 野田隆政, 中込和幸. NIRSの基礎と限界—症例を中心に光トポグラフィー外来—, 第34回日本生物学的精神医学会年会シンポジウム, 神戸, 9.28, 2012.
- 68) 野田隆政, 花川隆, 守口善也, 中込和幸, NIRSを用いた精神疾患研究NIRS-fMRI同時計測, 第42回日本臨床神経生理学会学術大会シンポジウム, 東京, 11.8, 2012.

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

【平成22年度】

- 1. 特許取得
尾崎紀夫, 永井拓, 吉見陽, 山田真之亮:
統合失調症マーカー及びその利用. 国立大学
法人名古屋大学 特願 2010-147017
2010.6.29
- 2. 実用新案登録
該当なし
- 3. その他
該当なし

【平成23年度】

- 1. 特許取得
該当なし
- 2. 実用新案登録
該当なし
- 3. その他
該当なし

【平成24年度】

- 1. 特許取得
該当なし
- 2. 実用新案登録

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

【平成22年度】

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sasayama D, Hori H, Teraishi T, Hattori K, Ota M, Matsuo J, Kawamoto Y, Kinoshita Y, Hashikura M, Koga N, Okamoto N, Sakamoto K, Higuchi T, Amano N, Kunugi H.	Difference in Temperament and Character Inventory scores between depressed patients with bipolar II and unipolar major depressive disorders.	Journal of Affective Disorders	132(3)	319-24	2011
Kushima, I., Y. Nakamura, B. Aleksic, M. Ikeda, Y. Ito, T. Shiino, T. Okochi, Y. Fukuo, H. Ujike, M. Suzuki, T. Inada, R. Hashimoto, M. Takeda, K. Kaibuchi, N. Iwata, and N. Ozaki	Resequencing and Association Analysis of the KALRN and EPHB1 Genes And Their Contribution to Schizophrenia Susceptibility	Schizophr Bull	38(3)	552-60	2011
Kishi T, Okochi T, Tsunoka T, Okumura T, Kitajima T, Kawashima K, Yamanouchi Y, Kinoshita Y, Naitoh H, Inada T, Kunugi H, Kato T, Yoshikawa T, Ujike H, Ozaki N, Iwata N	Serotonin 1A receptor gene, schizophrenia and bipolar disorder: An association study and meta-analysis.	PsychiatryRes	185 (1-2)	20-6	2011
Kishi T, Fukuo Y, Okochi T, Kitajima T, Kawashima K, Naitoh H, Ujike H, Inada T, Yamada M, Uchimura N, Sora I, Iyo M, Ozaki N, Iwata N	Serotonin 6 receptor gene is associated with methamphetamine-induced psychosis in a Japanese population.	Drug Alcohol Depend	113 (1)	1-7	2011
Yoshimi A, Aleksic B, Kawamura Y, Takahashi N, Yamada S, Usui H, Saito S, Ito Y, Iwata N, Inada T, Noda Y, Yamada K, Ozaki N	Gene-wide association study between the methylenetetrahydrofolate reductase gene (MTHFR) and schizophrenia in the Japanese population, with an updated meta-analysis on currently available data.	Schizophr Res	124 (1-3)	216-22	2010
Yazaki S, Koga M, Ishiguro H, Inada T, Ujike H, Ito kawa M, Otowa T, Watanabe Y, Someya T, Iwata N, Kunugi H, Ozaki N, Arinami T	An association study between the dymeclin gene and schizophrenia in the Japanese population.	J Hum Genet	55 (9)	631-4	2010
Tsunoka T, Kishi T, Kitajima T, Okochi T, Okumura T, Yamanouchi Y, Kinoshita Y, Kawashima K, Naitoh H, Inada T, Ujike H, Yamada M, Uchimura N, Sora I, Iyo M, Ozaki N, Iwata N	Association analysis of GRM2 and HTR2A with methamphetamine-induced psychosis and schizophrenia in the Japanese population.	Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	34 (4)	639-44	2010

Tomida K, Takahashi N, Saito S, Maeno N, Iwamoto K, Yoshida K, Kimura H, Iidaka T, Ozaki N	Relationship of psychopathological symptoms and cognitive function to subjective quality of life in patients with chronic schizophrenia.	Psychiatry Clin Neurosci	64 (1)	62-9	2010
Takahashi M, Hayashi H, Watanabe Y, Sawamura K, Fukui N, Watanabe J, Kitajima T, Yamanouchi Y, Iwata N, Mizukami K, Hori T, Shimoda K, Ujike H, Ozaki N, Iijima K, Takemura K, Aoshima H, Someya T	Diagnostic classification of schizophrenia by neural network analysis of blood-based gene expression signatures.	Schizophr Res	119 (1-3)	210-218	2010
Syu A, Ishiguro H, Inada T, Horiuchi Y, Tanaka S, Ishikawa M, Arai M, Itokawa M, Niizato K, Iritani S, Ozaki N, Takahashi M, Kakita A, Takahashi H, Nawa H, Keino-Masu K, Arikawa-Hirasawa E, Arinami T	Association of the HSPG2 gene with neuroleptic-induced tardive Dyskinesia.	Neuropsychopharmacology	35 (5)	1155-64	2010
Okuda A, Kishi T, Okochi T, Ikeda M, Kitajima T, Tsunoka T, Okumukura T, Fukuo Y, Kinoshita Y, Kawashima K, Yamanouchi Y, Inada T, Ozaki N, Iwata N	Translin-associated factor X gene (TSNAX) may be associated with female major depressive disorder in the Japanese population.	Neuromolecular Med	12 (1)	78-85	2010
Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Yoshida T, Takahashi H, Iike N, Iwase M, Kamino K, Ishii R, Kazui H, Fukumoto M, Takamura H, Yamamori H, Azechi M, Ikezawa K, Tanimukai H, Tagami S, Morihara T, Okochi M, Yamada K, Numata S, Ikeda M, Tanaka T, Kudo T, Ueno S, Yoshikawa T, Ohmori T, Iwata N, Ozaki N, Takeda M	The chitinase 3-like 1 gene and schizophrenia: evidence from a multi-center case-control study and meta-analysis.	Schizophr Res	116 (2-3)	126-32	2010
Nunokawa A, Watanabe Y, Kaneko N, Sugai T, Yazaki S, Arinami T, Ujike H, Inada T, Iwata N, Kunugi H, Sasaki T, Itokawa M, Ozaki N, Hashimoto R, Someya T	The dopamine D3 receptor (DRD3) gene and risk of schizophrenia: case-control studies and an updated meta-analysis.	Schizophr Res	116 (1)	61-7	2010

Noda Y, Mouri A, Ando Y, Waki Y, Yamada SN, Yoshimi A, Yamada K, Ozaki N, Wang D, Nabeshima T	Galantamine ameliorates the impairment of recognition memory in mice repeatedly treated with methamphetamine: involvement of allosteric potentiation of nicotinic acetylcholine receptors and dopaminergic-ERK1/2 systems.	Int J Neuropsychopharmacol	13 (10)	1343-54	2010
Morikawa T, Manabe T, Ito Y, Yamada S, Yoshimi A, Nagai T, Ozaki N, Mayeda A	The expression of HMGA1a is increased in lymphoblastoid cell lines from schizophrenia patients.	Neurochem Int	56 (6-7)	736-9	2010
Kushima I, Aleksic B, Ito Y, Nakamura Y, Nakamura K, Mori N, Kikuchi M, Inada T, Kunugi H, Nanko S, Kato T, Yoshikawa T, Ujike H, Suzuki M, Iwata N, Ozaki N	Association study of ubiquitin-specific peptidase 46 (USP46) with bipolar disorder and schizophrenia in a Japanese population.	J Hum Genet	55 (3)	133-6	2010
Kushima I, Aleksic B, Ikeda M, Yamanouchi Y, Kinoshita Y, Ito Y, Nakamura Y, Inada T, Iwata N, Ozaki N	Association study of bromodomain-containing 1 gene with schizophrenia in Japanese population.	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	153B (3)	786-91	2010
Kishi T, Tsunoka T, Ikeda M, Kitajima T, Kawashima K, Okochi T, Okumura T, Yamanouchi Y, Kinoshita Y, Ujike H, Inada T, Yamada M, Uchimura N, Sora I, Iyo M, Ozaki N, Iwata N	Serotonin 1A receptor gene is associated with Japanese methamphetamine-induced psychosis patients.	Neuropharmacology	58 (2)	452-6	2010
Iwayama Y, Hattori E, Maekawa M, Yamada K, Toyota T, Ohnishi T, Iwata Y, Tsuchiya KJ, Sugihara G, Kikuchi M, Hashimoto K, Iyo M, Inada T, Kunugi H, Ozaki N, Iwata N, Nanko S, Iwamoto K, Okazaki Y, Kato T, Yoshikawa T	Association analyses between brain-expressed fatty-acid binding protein (FABP) genes and schizophrenia and bipolar disorder.	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet	153B (2)	484-493	2010
Ishiguro H, Koga M, Horiuchi Y, Noguchi E, Morikawa M, Suzuki Y, Arai M, Nishizato K, Iritani S, Itokawa M, Inada T, Iwata N, Ozaki N, Ujike H, Kunugi H, Sasaki T, Takahashi M, Watanabe Y, Someya T, Kakita A, Takahashi H, Nawa H, Arinami T	Supportive evidence for reduced expression of GNB1L in schizophrenia.	Schizophr Bull	36 (4)	756-65	2010

Ishiguro H, Horiuchi Y, Ishikawa M, Koga M, Imai K, Suzuki Y, Morikawa M, Inada T, Watanabe Y, Takahashi M, Someya T, Ujike H, Iwata N, Ozaki N, Onaivi ES, Kunugi H, Sasaki T, Itokawa M, Arai M, Niizato K, Iritani S, Nakai I, Ohashi J, Kakita A, Takahashi H, Nawa H, Arinami T	Brain cannabinoid CB2 receptor in schizophrenia.	Biol Psychiatry	67 (10)	974-82	2010
Iritani S, Sekiguchi H, Habuchi C, Torii Y, Yamada S, Waki Y, Noda Y, Furukawa H, Nabeshima T, Ozaki N	Immunohistochemical study of vesicle monoamine transporter 2 in the hippocampal formation of PCP-treated mice.	Neurosci Res	68 (2)	125-30	2010
Iritani S, Sekiguchi H, Habuchi C, Hikita T, Taya S, Kaibuchi K, Ozaki N	Immunohistochemical study of vesicle monoamine transporter 2 in the hippocampal region of genetic animal model of schizophrenia.	Synapse	64 (12)	948-53	2010
Ikeda M, Tomita Y, Mouri A, Koga M, Okochi T, Yoshimura R, Yamanouchi Y, Kinoshita Y, Hashimoto R, Williams HJ, Takeda M, Nakamura J, Nabeshima T, Owen MJ, O'Donovan MC, Honda H, Arinami T, Ozaki N, Iwata N	Identification of novel candidate genes for treatment response to risperidone and susceptibility for schizophrenia: integrated analysis among pharmacogenomics, mouse expression, and genetic case-control association approaches.	Biol Psychiatry	67 (3)	263-9	2010
Ikeda M, Aleksic B, Kirov G, Kinoshita Y, Yamanouchi Y, Kitajima T, Kawashima K, Okochi T, Kishi T, Zaharieva I, Owen MJ, O'Donovan MC, Ozaki N, Iwata N	Copy number variation in schizophrenia in the Japanese population.	Biol Psychiatry	67 (3)	283-6	2010
Hashimoto R, Noguchi H, Hori H, Nakabayashi T, Suzuki T, Iwata N, Ozaki N, Kosuga A, Tatsumi M, Kamijima K, Harada S, Takeda M, Saitoh O, Kunugi H	A genetic variation in the dysbindin gene (DTNBP1) is associated with memory performance in healthy controls.	World J Biol Psychiatry	11 (2 Pt 2)	431-8	2010
Hashimoto R, Hashimoto H, Shintani N, Ohi K, Hori H, Saitoh O, Kosuga A, Tatsumi M, Iwata N, Ozaki N, Kamijima K, Baba A, Takeda M, Kunugi H	Possible association between the pituitary adenylate cyclase-activating polypeptide (PACAP) gene and major depressive disorder.	Neurosci Lett	468 (3)	300-2	2010

Fukuo Y, Kishi T, Okochi T, Kitajima T, Tsunoka T, Okumukura T, Kinoshita Y, Kawashima K, Yamano uchi Y, Umene-Nakano W, Naitoh H, Inada T, Yoshimura R, Nakamura J, Ozaki N, Iwata N	Lack of Association Between MA GEL2 and Schizophrenia and Mood Disorders in the Japanese Population.	Neuromolecular Med	12 (3)	285-91	2010
Okamoto N, Ogawa M, Murata Y, Sakamoto K, Nagai T, Higuchi T.	Major Depressive Disorder Complicated with Spinocerebellar Ataxia: Report of 2 cases.	Case Rep in Neurology		52-56	2010
Ikeda, M., B. Aleksic, Y. Kinoshita, T. Okochi, K. Kawashima, I. Kushima, Y. Ito, N. Nakamura, T. Kishi, T. Okumura, Y. Fukuo, H.J. Williams, M. Hamshere, D. Ivanov, T. Inada, M. Suzuki, R. Hashimoto, H. Ujike, M. Takeda, N. Craddock, K. Kaibuchi, M. Owen, J., N. Ozaki, C. O'Donovan M, and N. Iwata	Genome-wide association study of schizophrenia in a Japanese population	Biol Psychiatry	69(5)	472-478	2011
Nihonmatsu-Kikuchi N, Hashimoto R, Hattori S, Matsuzaki S, Shinozaki T, Miura H, Ohota S, Tohyama M, Takeda M, Tatebayashi Y.	Reduced Rate of Neural Differentiation in the Dentate Gyrus of Adult Dysbindin Null (Sandy) Mouse.	PLoS One	18:6(1)	e15886	2011
Takeda M, Martinez R, Kudo T, Tanaka T, Okochi M, Tagami S, Morihara T, Hashimoto R, Cacabelos R.	Apolipoprotein E and central nervous system disorders: reviews of clinical findings.	Psychiatry Clin Neurosci.	64(6)	592-607	2010
Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Iwase M, Iike N, Azechi M, Ikezawa K, Takaya M, Takahashi H, Yamamori H, Okochi T, Tanimukai H, Tagami S, Morihara T, Okochi M, Tanaka T, Kudo T, Kazui H, Iwata N, Takeda M.	The Impact of a Genome-Wide Supported Psychosis Variant in the ZNF804A Gene on Memory Function in Schizophrenia.	Am J Med Genet B Neuropsychiatry Genet,	153B(8)	1459-1464,	2010
Delawary M, Tezuka T, Kiyama Y, Yokoyama K, Inoue T, Hattori S, Hashimoto R, Umemori H, Manabe T, Yamamoto T, Nakazawa T.	NMDAR2B tyrosine phosphorylation regulates anxiety-like behavior and CRF expression in the amygdala.	Mol Brain.	3(1)	37	2010

Hayashi N, Kazui H, Kamino K, Tokunaga H, Takaya M, Yokokoji M, Kimura R, Kito Y, Wada T, Nomura K, Sugiyama H, Yamamoto D, Yoshida T, Currais A, Soriano S, Hamasaki T, Yamamoto M, Yasuda Y, Hashimoto R, Tanimukai H, Tagami S, Okochi M, Tanaka T, Kudo T, Morihara T, Takeda M.	KIBRA genetic polymorphism influences episodic memory in Alzheimer's disease, but does not show association with disease in a Japanese cohort.	Dement Geriatr Cogn Disord.	30(4)	302-308	2010
Takebayashi M, Hashimoto R, Hisaoka K, Tsuchioka M, Kunugi H.	Plasma levels of vascular endothelial growth factor (VEGF) and fibroblast growth factor 2 (FGF-2) in patients with major depressive disorders.	JNeural Transm.	117(9)	1119-1122	2010
Mori K, Okochi M, Tagami S, Nakayama T, Yanagida K, Kodama T, Tatsumi S, Fujii K, Tanimukai H, Hashimoto R, Morihara T, Tanaka T, Kudo T, Funamoto S, Ihara Y, Takeda M.	The production ratios of AICD ϵ 51 and A β 42 by intramembrane proteolysis of β APP do not always change in parallel.	Psychogeriatrics,	10(3)	117-123	2010
Numata S, Nakataki M, Iga J, Tanahashi T, Nakadoi Y, Ohi K, Hashimoto R, Takeda M, Itakura M, Ueno S, Ohmori T.	Association study between the pericentrin (PCNT) gene and schizophrenia.	Neuromolecular Med,	12(3)	243-247	2010
Yasuda Y, Hashimoto R, Ohi K, Fukumoto M, Takamura H, Ike N, Kiribayashi M, Yoshida T, Hayashi N, Takahashi H, Yamamori H, Morihara T, Tagami S, Okochi M, Tanaka T, Kudo T, Kamino K, Ishii R, Iwase M, Kazui H, Takeda M.	Association study of KIBRA gene with memory performance in a Japanese population.	World J Biol Psychiatry	11(7)	852-857	2010
Takahashi H, Iwase M, Canuet L, Yasuda Y, Ohi K, Fukumoto M, Ike N, Nakahachi T, Ikezawa K, Azechi M, Kurimoto R, Ishii R, Yoshida T, Kazui H, Hashimoto R, Takeda M.	Relationship between prepulse inhibition of acoustic startle response and schizotypy in healthy Japanese subjects.	Psychophysiology,	47(5)	831-837	2010

Koide T, Aleksic B, Ito Y, Usui H, Yoshimi A, Inada T, Suzuki M, Hashimoto R, Takeda M, Iwata N, Ozaki N.	A two-stage case-control association study of the dihydropyrimidinase-like 2 gene (DPYSL2) with schizophrenia in Japanese subjects.	J Hum Genet.	55(7)	469-472	2010
Takeda M, Hashimoto R, Kudo T, Okochi M, Tagami S, Morihara T, Sadick G, Tanaka T.	Laughter and humor as complementary and alternative medicines to dementia patients.	BMC Complement Altern Med,	10(1)	28	2010
Fukuda S, Hashimoto R, Ohi K, Yamaguti K, Nakatomi Y, Yasuda Y, Kamino K, Takeda M, Tajima S, Kuratsune H, Nishizawa Y, Watanabe Y.	A functional polymorphism in the disrupted-in schizophrenia 1 gene is associated with chronic fatigue syndrome.	Life Sci	86 (19-20)	722-725	2010
Amagane H, Watanabe Y, Kaneko N, Nunokawa A, Muratake T, Ishiguro H, Arinami T, Ujike H, Inada T, Iwata N, Kunugi H, Sasaki T, Hashimoto R, Itokawa M, Ozaki N, Someya T.	Failure to find an association between myosin heavy chain 9, non-muscle (MYH9) and schizophrenia: a three-stage case-control association study.	Schizophr Res	118(1-3)	106-112	2010
Schulze T, Alda M, Adli M, Akula N, Ardaur R, Chillotti C, Cichon S, Czernik P, Zompo M, SDeTera-Wadleigh S, Grof P, Gruber O, Hashimoto R, Hauser J, Hoban R, Iwata N, Kassem L, Kato T, Kittel-Schneider S, Kliwicki S, Kelsoe J, Kusumi I, Laje G, Leckband S, Manchia M, MacQueen G, Masui T, Ozaki N, Perlis R, Pfennig A, Piccardi P, Richardson S, Rouleau G, Reif A, Rybakowski J, Sasse J, Schumacher J, Severino G, Smoller J, Squassina A, Turecki G, Young T, Yoshikawa T, Bauer M, McMahon F.	The International Consortium on Lithium Genetics (ConLiGen): An Initiative by the NIMH and IGSLI to Study the Genetic Basis of Response to Lithium Treatment,	Neuropsychobiology,	62(1)	72-78	2010
Ohnuma T, Shibata N, Baba H, Ohi K, Yasuda Y, Nakamura Y, Okochi T, Naitoh H, Hashimoto R, Iwata N, Ozaki N, Takeda M, Arai H.	No association between DAO and schizophrenia in a Japanese patient population: A multicenter replication study.	Schizophr Res	118(1-3)	300-302	2010

Aleksic B, Kushima I, Ito Y, Nakamura Y, Ujike H, Suzuki M, Inada T, Hashimoto R, Takeda M, Iwata N, Ozaki N.	Genetic association study of KREMEN1 and DKK1 and schizophrenia in a Japanese population.	Schizophr Res	118(1-3)	113-117	2010
Munesue T, Yokoyama S, Nakamura K, Anitha A, Yamada K, Hayashi K, Asaka T, Liu HX, Jin D, Koizumi K, Islam MS, Huang JJ, Ma WJ, Kim UH, Kim SJ, Park K, Kim D, Kikuchi M, Ono Y, Nakatani H, Suda S, Miyachi T, Hirai H, Salmina A, Pichugina YA, Soumarokov AA, Takei N, Mori N, Tsujii M, Sugiyama T, Yagi K, Yamagishi M, Sasaki T, Yamasue H, Kato N, Hashimoto R, Taniike M, Hayashi Y, Hamada J, Suzuki S, Ooi A, Noda M, Kamiyama Y, Kido MA, Lopatina O, Hashii M, Amina S, Malavasi F, Huang EJ, Zhang J, Shimizu N, Yoshikawa T, Matsushima A, Minabe Y, Higashida H.	Two genetic variants of CD38 in subjects with autism spectrum disorder and controls.	Neurosci Res	67	181-191	2010
築詰健太郎、岡本長久	うつ病治療の実際 最近のAugmentation療法 :	Depression Frontier.	8 ; 2	65-71	2010
岡本長久、坂本広太	【最新うつ病のすべて】難治性うつ病への対応	別冊・医学のあゆみ		89-99	2010

【平成23年度】

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Umeda-Yano S, Okada T, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui H, Numata S, Ikeda M, Ohmura T, Iwata N, Ueno S, Ozaki N, Ohmori T, Arai H, Takeda M.	Functional genetic variation at the NRG1 gene and schizophrenia: evidence from a gene-based case-control study and gene expression analysis.	American Journal of Medical Genetics Part B: Neuropsychiatric Genetics	159B(4)	405-13	2012
Yamamori H, Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Kasahara E, Sekiyama A, Umeda-Yano S, Okada T, Iwase M, Kazui H, Ito A, Takeda M.	A promoter variant in the Chitinase 3-Like 1 gene is associated with serum YKL-40 level and personality trait.	Neurosci Lett	513(3)	204-208	2012
Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Nemoto K, Ohnishi T, Fukumoto M, Yamamori H, Umeda-Yano S, Okada T, Iwase M, Kazui H, Takeda M.	Impact of the Genome Wide Supported NRG1 Gene on Anterior Cingulate Morphology in Schizophrenia.	PLoS One	7(1)	e29780	2012
Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Fukumoto M, Nemoto K, Ohnishi T, Yamamori H, Takahashi H, Iike N, Kamino K, Yoshida T, Azechi M, Ikezawa K, Tanimukai H, Tagami S, Morihara T, Okochi M, Tanaka T, Kudo T, Iwase M, Kazui H, Takeda M.	The AKT1 gene is associated with attention and brain morphology in schizophrenia.	World J Biol Psychiatry	e-pub		2011
Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui H, Takeda M.	The KCNH2 gene is associated with neurocognition and the risk of schizophrenia.	World J Biol Psychiatry	e-pub		2011

Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Takahashi H, Iwase M, Okochi T, Kazui H, Saitoh O, Tatsumi M, Iwata N, Ozaki N, Kamijima K, Kunugi H, Takeda M.	Variants of the RELA gene are associated with schizophrenia and their startle responses.	Neuropsychopharmacology	36(9)	1921-1931	2011
Yamamori H, Hashimoto R, Verrall L, Yasuda Y, Ohi K, Fukumoto M, Umeda-Yano S, Ito A, Takeda M.	Dysbindin-1 and NRG-1 gene expression in immortalized lymphocytes from patients with schizophrenia.	J Hum Genet	56(7)	478-83	2011
Yasuda Y, Hashimoto R, Yamamori H, Ohi K, Fukumoto M, Umeda-Yano S, Mohri I, Ito A, Taniike M, Takeda M.	Gene expression analysis in lymphoblasts derived from patients with autism spectrum disorder.	Molecular Autism	2(1)	9	2011
Hashimoto R, Ohi K, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Kamino K, Morihara T, Iwase M, Kazui H, Numata S, Ikeda M, Ueno S, Ohmori T, Iwata N, Ozaki N, Takeda M.	No association between the PCM1 gene and schizophrenia: a multi-center case-control study and a meta-analysis.	Schizophrenia Res	129	80-84	2011
Yasuda Y, Hashimoto R, Ohi K, Fukumoto M, Umeda-Yano S, Yamamori H, Okochi T, Iwase M, Kazui H, Iwata N, Takeda M.	Impact on schizotypal personality trait of a genome-wide supported psychosis variant of the ZNF804A gene.	Neurosci let	495	216-220	2011
Ohi K, Hashimoto R, Yasuda Y, Fukumoto M, Yamamori H, Umeda-Yano S, Kamino K, Ikezawa K, Azechi M, Iwase M, Kazui H, Kasai K, Takeda M.	The SIGMAR1 gene is associated with a risk of schizophrenia and activation of the prefrontal cortex.	Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	35	1309-1315	2011
Takahashi N, Nielsen KS, Aleksic B, Petersen S, Ikeda M, Kushima I, Vacaresse N, Ujike H, Iwata N, Dubreuil V, Mirza N, Sakurai T, Ozaki N, Buxbaum JD, Sap J.	Loss of Function Studies in Mice and Genetic Association Link Receptor Protein Tyrosine Phosphatase alpha to Schizophrenia.	Biol Psychiatry	70 (7)	626-35	2011
Sekiguchi H, Iritani S, Habuchi C, Torii Y, Kuroda K, Kaibuchi K, Ozaki N.	Impairment of the tyrosine hydroxylase neuronal network in the orbitofrontal cortex of a genetically modified mouse model of schizophrenia.	Brain Res	1392	47-53	2011

Banno M, Koide T, Aleksic B, Yamada K, Kikuchi T, Kohmura K, Adachi Y, Kawano N, Kushima I, Ikeda M, Inada T, Yoshikawa T, Iwata N, Ozaki N.	A case control association study and cognitive function analysis of neuropilin and tolloid-like 1 gene and schizophrenia in the Japanese population.	PLoS One	6 (12)	e28929	2011
Kushima I, Nakamura Y, Aleksic B, Ikeda M, Ito Y, Shiino Y, Okochi T, Fukuo Y, Ujike H, Suzuki M, Inada T, Hashimoto R, Takeda M, Kaibuchi K, N. Iwata N, Ozaki N.	Resequencing and Association Analysis of the KALRN and EPHB1 Genes And Their Contribution to Schizophrenia Susceptibility	Schizophr Bull	38(3)	552-60	2011
Ikeda M, Aleksic B, Kinoshita Y, Okochi T, Kawashima K, Kushima I, Ito Y, Nakamura Y, Kishi T, Okumura T, Fukuo Y, Williams HJ, Hamshere ML, Ivanov D, Inada T, Suzuki M, Hashimoto R, Ujike H, Takeda M, Craddock N, Kaibuchi K, Owen MJ, Ozaki N, O'Donovan MC, Iwata N.	Genome-wide association study of schizophrenia in a Japanese population	Biol Psychiatry	69(5)	283-6	2011
野田隆政.	光トポグラフィーによるうつ病診断補助の現状.	Depression Frontier	9	94-101	2011
野田隆政, 樋口輝彦.	特集気分障害－季節の変わり目に出現しやすいうつ病の診断と治療 気分障害研究の最前線 光トポグラフィー検査の有用性.	カレントセラピー	29	43-47	2011
野田隆政.	精神疾患の診断ツールとしての NIRS 測定.	精神科	18	528-534	2011

【平成24年度】

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
M Ikeda, B Aleksic, K Yamada, Y Iwayama-Shigeno, K Matsuo, S Numata, Y Watanabe, T Ohnuma, T Kaneko, Y Fukuo, T Okochi, T Toyota, E Hattori, S Shimodera, M Itakura, A Nunokawa, N Shibata, H Tanaka, H Yoneda, H Arai, T Someya, T Ohmori, T Yoshikawa, N Ozaki, and N Iwata	Genetic evidence for association between NOTCH4 and schizophrenia supported by a GWAS follow-up study in a Japanese population	Molecular Psychiatry	in press		2012
S Matsunaga, M Ikeda, T Kishi, Y Fukuo, B Aleksic, R Yoshimura, T Okochi, Y Yamanouchi, Y Kinoshita, K Kawashima, W Umene-Nakano, T Inada, H Kunugi, T Kato, T Yoshikawa, H Ujike, J Nakamura, N Ozaki, T Kitajima, and N Iwata	An evaluation of polymorphisms in casein kinase 1 delta and epsilon genes in major psychiatric disorders	Neuroscience letters	529(1)	66-9	2012
Kushima I, Nakamura Y, Aleksic B, Ikeda M, Ito Y, Shiino T, Okochi T, Fukuo Y, Ujike H, Suzuki M, Inada T, Hashimoto R, Takeda M, Kaibuchi K, Iwata N, Ozaki N	Resequencing and Association Analysis of the KALRN and EPHB1 Genes And Their Contribution to Schizophrenia Susceptibility.	Schizophr Bull	38 (3)	552-60	2012
Torii Y, Iritani S, Sekiguchi H, Habuchi C, Hagikura M, Arai T, Ikeda K, Akiyama H, Ozaki N	Effects of aging on the morphologies of Heschl's gyrus and the superior temporal gyrus in schizophrenia: A postmortem study.	Schizophr Res	134 (2-3)	137-42	2012